

「する・みる・支える・知る」スポーツ教育
北京オリンピック 2022 スピードスケートメダリストの
高木菜那氏を迎えた講演会を行います



ターゲット 4.1

令和 4 年 11 月 28 日
郡山市文化スポーツ部
スポーツ振興課
課長 郡司 兼介
TEL : 924-3441

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を片平中学校で行います。

今回は、北京オリンピック 2022 スピードスケートメダリストの高木菜那氏を講師にお招きして、講演会を行います。

- 1 日 時 12月2日(金) 13時40分～15時10分(講演 13時50分～14時50分)
- 2 会 場 片平中学校 体育館
- 3 内 容 講演「なな転び八起 ～わたしが今伝えたいこと～」
- 4 参加者 全校生徒、教職員、保護者 (100名程度)
- 5 講 師 高木 菜那(たかぎ なな)氏

[プロフィール]

○1992年7月2日 北海道幕別町生まれ

○主な成績

2018年 平昌オリンピック スピードスケート競技

女子マススタート 金メダル

女子チームパシュート 金メダル

2022年 北京オリンピック スピードスケート競技

女子チームパシュート 銀メダル

○2022年4月5日 現役引退



<「する・みる・支える・知る」スポーツ教育>

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方(する・みる・支える・知る活動)を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校(15校程度)を対象に講師派遣を予定しており、今回は13校目の実施となります。